

令和8年度 釧路教育研究センター 運営審議会

日 時：令和8年7月15日（水）16：00～17：00

場 所：教育委員会 2階 教育委員会室

出席者：別添 運営審議会座席表のとおり

関係資料：資料 令和8年度事業計画（令和7年度事業報告を含む）

1 開会

2 教育指導参事挨拶

3 議事

（1）令和7年度事業報告

○事務局より、資料を使用し説明。

（2）令和8年度事業報告

○事務局より、資料を使用し説明。

（3）その他

※以下、質疑応答

【令和7年度事業報告】

◇委 員

- ・教育講演会について、参加して大変よかった。講師の分かりやすい説明と、キャリアパスポートの小学校・中学校・高校と一貫した連携の例をお話されていた。
- ・教育講演会で話されたことが釧路市全体に周知され、実行されるとよい。
- ・教育講演会を聞いて、すぐに自校児童のキャリアノートを見て、卒業式の式辞でも活用させてもらった。
- ・指導主事の示範授業について、準備等大変だったと思うが、大変勉強になり、ありがたかった。
- ・学教研が終了したので、教育委員会・研究センターが主催する研修講座の重要性が増してくると考える。

◆事務局

- ・教育講演会の参加人数は概ね目標どおりだった。
- ・教育委員会以外にも、委員が主催している自主研修会など、任意で行っている研修もあるので、周知を図る。

【令和 8 年度事業計画】

◇委 員

- ・今年度の教育講演会で、講師にどのような内容をお話してもらうのか。

◆事務局

- ・「釧路という原点」をもちながら世界で活躍する姿を通じ、子供たちの郷土愛や夢・意欲を育むメッセージを依頼している。
- ・ふるさとキャリア教育に加え、最新の IT・デジタル技術の視点など、教員・保護者・子供たちにとって大きな刺激になる講演になるとよい。

◇委 員

- ・講演会の参加対象が多岐にわたっているが、中学生・高校生の参加も考えているか。

◆事務局

- ・考えている。内容的に若い世代、保護者世代、バーチャルやデジタル音楽のファン層など、幅広い方々が来られることを見越しての会場設定となっている。「ぜひ親子で一緒に行ってみよう」と、各学校の現場からも広くお声がけをしていただければと思っている。

◇委 員

- ・学校内でも、親子で参加しやすいように呼びかけを工夫してみたいと思う。
- ・所報のデータ配信について、とてもよいと考える。内容に QR コードもあり、昨年度までの内容も確認できる。
- ・生成 AI について、アンケートなどを丁寧にとっている様子が見られる。ガイドブックを作成するにあたって、文科省のガイドラインも参考にしながらも、どのような方向性や工夫を意識されているのか詳しく伺いたい。

◆事務局

- ・生成 AI は常に進化しているので、実践事例を組み込みながら、釧路市として生成 AI ガイドブックをブラッシュアップしていけるようにする。子供たちの情報リテラシーやモラルの育成も含めて、一度作って終わりではなく、常に更新し続ける生きたガイドブックとして運用していきたい。

◇委 員

- ・生成 AI と表裏一体として、情報モラルの問題がある。画像なども簡単に作成でき、それが SNS 等に流れている様子が見られる。大人として、情報との向き合い方について、子供にいかにスリム化して、何を伝えなければならないのかが大切になってくる。

4 閉会